資料2－3

事業者アンケート設問

問1　貴事業所についてお伺いします。

（1）従業員数【1つに✔】

□ 従業員はいない	□ 51～100 人
□ 1～5人	□ 101～300 人
□ 6～20 人	□ 300 人超
□ 21～50 人	

（2）資本金【1つに✔】

□ 個人事業主	□ 3 千万円超 5 千万円以下
□ 5 百万円以下	□ 5 千万円超 1 億円以下
□ 5 百万円超 1 千万円以下	□ 1 億円超 3 億円以下
□ 1 千万円超 3 千万円以下	□ 3 億円超

（3）業種【1つに✔】

□ 農業、林業	□ 金融業、保険業
□ 漁業	□ 不動産業、物品賃貸業
□ 鉱業、採石業、砂利採取業	□ 学術研究、専門・技術サービス業
□ 建設業	□ 宿泊業、飲食サービス業
□ 製造業	□ 生活関連サービス業、娯楽業
□ 電気・ガス・熱供給・水道業	□ 教育、学習支援業
□ 情報通信業	□ 医療、福祉
□ 運輸業、郵便業	□ 複合サービス事業
□ 卸売業、小売業	□ サービス業（他に分類されない）

（4）直近（令和7年度）の年間売上高【1つに✔】

□ 5 百万円未満	□ 5 千万円～1 億円未満
□ 5 百万円～1 千万円未満	□ 1 億円～5 億円未満
□ 1 千万円～3 千万円未満	□ 5 億円～10 億円未満
□ 3 千万円～5 千万円未満	□ 10 億円以上

（5）青梅市内での営業年数【1つに✔】

□ 1年未満	□ 5年～10年未満
□ 1年～3年未満	□ 10年～20年未満
□ 3年～5年未満	□ 20年以上

問2 経営・事業展開についてお伺いします。

（1）貴事業所の強みは何ですか。【あてはまるものすべてに✔】

□ 品質･技術力	□ 品揃え	□ アフターサービス
□ 価格･コスト	□ 企画･開発力	□ 福利厚生
□ 資金力	□ 迅速な対応	□ 特にない
□ 特注力	□ 信用力	□ その他（ ）

（2）経営上の課題は何ですか。【あてはまるものすべてに✔】

□ 従業員の確保･育成	□ 技術革新への対応	□ 資金繰り
□ 人件費の高騰	□ 設備の老朽化･不足	□ 事業承継･後継者の確保
□ 受注量（顧客）の減少	□ 原材料の高騰	□ 特にない
□ 顧客ニーズの変化	□ 利益率の低下	□ その他（ ）

（3）青梅市で事業を行うことの魅力・強みは何ですか。【あてはまるものすべてに✔】

□ 交通の便が良い	□ 原材料や部品･商品等が入手しやすい
□ 自然災害が少ない	□ 他業種･他者等と連携しやすい
□ 市場規模が大きい	□ 競合する他社が少ない
□ 市場（取引先）が近い	□ 行政の支援が充実している
□ 地価･人件費が安い	□ 特にない
□ 労働力を確保しやすい	□ その他（ ）
□ 事業用地･施設等を確保しやすい	

（4）青梅市で事業を行うことの弱みは何ですか。【あてはまるものすべてに✔】

□ 交通の便が悪い	□ 原材料や部品･商品等が入手しにくい
□ 市場規模が小さい	□ 他業種･他者等と連携しにくい
□ 市場（取引先）が遠い	□ 競合する他社が多い
□ 地価･人件費が高い	□ 行政の支援が充実していない
□ 労働力を確保しにくい	□ 特にない
□ 事業用地･施設等を確保しにくい	□ その他（ ）

（５）貴社の今後５年の事業展開において、特に重要だと思うことは何ですか。
【３つまでに✔】

□ 受注･生産の拡大	□ 経営の安定化
□ 市場･販路の拡大	□ 生産･業務の効率化
□ 商品･サービス等の競争力の向上	□ 国際化･国際交流
□ 事業の多角化	□ その他（　　）
□ 外国人の受け入れ	

問３　地域活動（地域貢献）についてお伺いします。

（１）現在、地域活動（地域貢献）に取り組んでいますか。【１つに✔】

□ 取り組んでいる	□ 取り組んでいない
□ 今後、取り組む予定である	

（２）（１）で「取り組んでいる」「今後、取り組む予定である」と回答した方に伺います。
どのような活動に取り組んでいますか（取り組む予定ですか）。
【あてはまるものすべてに✔】

□ 職場体験･研修の受入れ	□ 地域行事への参加
□ 市民の優先雇用	□ 市･団体等が開催するイベント等への協力
□ 就労支援（高齢者雇用など）	□ 講師の派遣、講演会の開催等
□ 防犯活動（通学路の見守りなど）	□ 敷地、施設･設備等の貸出
□ 美化活動（清掃･ゴミ拾いなど）	□ 地域団体･公益団体等への加盟、寄付、寄贈
□ 福祉活動（見守り、買い物支援など）	□ その他（　　）

（３）（１）で「取り組んでいない」と回答した方に伺います。取り組んでいない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに✔】

□ 貢献できる資源がない
□ 活動できる人材･資金に余裕がない
□ どのような活動･貢献をすればいいか（できるか）わからない
□ 活動･貢献する場がない･わからない
□ 活動･貢献の意義･メリットがない
□ その他（　　）

問４　行政からの支援・施策についてお伺いします。

（１）事業活動の中で、行政や関係団体等の各種制度・施策を活用したことはありますか。
【あてはまるものすべてに✔】

- □ 融資制度
- □ 専門家の派遣
- □ 補助金･助成金
- □ 人材育成･人材確保
- □ 産学連携
- □ 販路拡大
- □ 起業支援
- □ 調査分析
- □ 商店街支援
- □ 活用したことはない
- □ その他（　　）

（２）行政や関係団体等の取組について、特に必要だと思うものは何ですか。
【５つまでに✔】

- □ 事業拡大等に適した事業用地の整備
- □ 地域再生可能エネルギーの整備
- □ 経営改善や経営基盤の強化に関する指導･アドバイス
- □ 経営改善や経営基盤の強化を図るための金融支援
- □ 新商品の開発･新技術の開発や付加価値向上に向けた支援
- □ 販路拡大･新規開拓に向けた支援
- □ 超高速ブロードバンド回線の整備
- □ 新たなデジタル技術（ICT、AI、RPA 等）の導入に関する支援
- □ 起業･創業に向けた支援
- □ 人材の確保、雇用の安定に関する支援
- □ 企業間･業種間の連携促進
- □ 円滑な事業承継に関する支援
- □ 女性が活躍しやすい就労環境づくり
- □ 子育てしやすい就労環境づくり
- □ 介護しやすい就労環境づくり
- □ 高齢者が活躍しやすい雇用環境整備
- □ 従業員の福利厚生に関する支援
- □ 従業員の教育に関する支援、セミナーの開催等
- □ 人口減少対策、市内への移住定住の促進
- □ 市や市の産業の積極的な PR
- □ その他（　　）

（3）今後、事業者と市との連携をより一層推進していくために、どのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに✔】

- □ 市政情報をわかりやすく事業者に伝えること
- □ 時間・場所・内容などを工夫し、事業者のまちづくりへの参加の多様な機会を確保すること
- □ 事業者がまちづくりに参加することのメリットを周知すること
- □ 市政に対する意見を伝える手段や機会を充実させること
- □ 地域活動団体等との連携を支援すること
- □ 官民連携の主体となる事業者の積極的な表彰や紹介を行うこと
- □ その他（　　）

その他　自由意見

青梅市のまちづくりについて、ご意見やアイディアがありましたら、ご記入ください。